

3月23日(水)

本年度第34回(通算2580回)12時30分～ 釧路プリンスホテル

『会員卓話 私の職業パート3』

担当/プログラム委員会

☆お客様と来訪ロータリアン

☆メイクアップ

☆出席報告【会員総数65名 免除11名 出席計算に用いた会員数65名】

3月2日例会	出席及びメイクアップ数	38名	出席率	58.5%
3月9日例会	出席及びメイクアップ数	41名	出席率	63.1%

☆ニコニコ献金(今年度累計 557,000円)

- | | |
|----------------------------|--------|
| ・あと少しです | 三原克也君 |
| ・もうすこしです | 泰地浩幸君 |
| ・誕生日ケーキ美味しくいただきました | 平田康典君 |
| ・いつも皆様にご迷惑かけております。反省しております | 田中和紀君 |
| ・丹葉さん小林さん今日は宜しくお願ひします | 石井東洋彦君 |
| ・最近良い事がありました | 丹羽芳広君 |
| ・御無沙汰しています。高橋 貢君がほんとにねと | 佐渡正幸君 |
| ・というわけです | 高橋 貢君 |
| ・いつものようにニコニコです | 布目九一君 |
| ・誕生日のケーキいただきます | 小野寺英夫君 |
| ・誕生日ケーキありがとうございます | 北川健二君 |
| ・入会記念日ありがとうございます | 坂入信行君 |

☆会長挨拶

東北関東大震災からまもなく2週間となりますが、計り知れない被害をもたらし、その後の福島原子力発電所など2次災害も深刻な状況となつてきております。大震災での皆さんの思いはそれぞれであると思いますが、私たち一人ひとりが自分のこととして対応していく必要があると思ひます。

先週19日、第七分区IM開催の予定でありましたが、このたびの地震による壊滅的な状況を鑑みて、開催の延期を決定し会員の皆様にお知らせをいたしました。今後の日程プログラムにつきましては改めて皆様方にご連絡をさせていただきます。

☆幹事報告

①本日の回覧は

- ・レートのお知らせ 1\$=80円
- ・釧路警察署より義援金詐欺に注意のチラシです

②IMですが、先程三原会長よりお話しがありましたように、確定次第ご連絡致します

③地区事務所より「東北地方太平洋沖地震」への義援金のお願いが来ております。

当地区にも被災者がおりますが、ご協力お願い致します。



丹葉一恵 君

私の職業は美容業です。こんなに長く仕事をするとは考えておりませんでした。お客様は勿論ですが両親、子供達に支えてもらい、スタッフにも協力してもらい今の店があり、今の私があると思います。自分の仕事を決める際、家庭環境が影響するのではないのでしょうか。父が経営の大工道具の店と、母が経営の美容院は壁を隔てた隣りどおしで、ここで働く従業員は、みんな住み込みでした。高校卒業後東京の美容学校に1年、学校の紹介のお店で3年住み込みで働きました。帰るときは、必ず仕事ができるようになって、母と仕事をしたいと思いきそれが目標でやってきました。東京での4年間で今でも私の土台です。母は小学校卒業後、美容のお店に住み込みで働きに行き、昭和10年に18歳で年季奉公が明け独立し北大通りで開業しました。時代の移り変わりで、髪結いから美容師へと国家試験制度となり免許がないと仕事が出来なくなり、ヘアスタイルも日本髪から洋髪へ、カールとパーマが、おしゃれの最先端となりました。パーマやカラーが全盛になると、パーマ液やカラー液による毛髪の痛み、従業員の手荒れは解決出来る物がなく苦しい時期を歩きました。10年前、ビーワンシステムの資料が手に入り、ヘアカラー剤などの毒性が載っていたので、直ぐバックナンバーを取り寄せ勉強しました。今まで使用していたパーマ剤等の化学薬品に、姫路市の山中から出る地下天然水を加えることで、そのものの働きを生かし、化学物質を分解しバランスを取ってくれるという水です。この水を使用してから、お客様から歓びの声を聞くようになり仕事のやりがいが違ってきました。仕事から出た水は配水管を流れて最後は海に流れ出ますが、バランス水は配水管を流れる色々な化学物質をも無害に分解する力を持っているところから、このビーワンシステムの目的は、美と健康と地球環境浄化です。「地球環境浄化」そんな大変なことが出来る訳無いと思っておりましたが、目の前のお客様が地球環境の一部であり自然な体に化学物質を使っていたのです。お客様に、このバランス水を使い免疫力が上がり、ご来店いただいた時より、元気になって帰っていただけるのです。お客様の健康にも、環境にも役立つ仕事の内容に辿り着いた今の仕事に感謝しています。この仕事を使命と思い、これから皆が、釧路が、日本が良くなっていくのを夢としているところです。

昨年7月内閣府NPO法人のエコサロン認定を頂き、エコ会員を募集し会員の方々と共に、地球環境に役立つ運動をしています。



小林裕幸 君

私の会社は、平成3年11月に開業して、本年で丸20年目を迎えます。包装資材の業界で三十数年仕事をしています。父が、独立開業して始めたのが私の会社です。私も市内金融機関に勤めておりましたが平成3年12月末をもって退職をし、私も本年で丸20年を迎えます。主な取引先は、水産、食品業界、建設・運送業界、木材業界などがあります。

次に主力商品を説明致します。袋は用途に合わせて各種豊富に取り扱っております。一般にビニール袋と呼ばれる袋は、ポリエチレンを主原料に作られポリ袋と呼ばれます。一般の規格からオーダーメイドで厚さや、サイズを自由に作れる袋です。建築・農業ではシート状、巻き取りのフィルムにして養生用ビニールハウスなどに使用します。食品業界は、複合フィルムという、用途に合わせて何種類かのフィルムをラミネートして袋にします。各種印刷ができ、商品がどのような条件で製品として流通するかにより使用するフィルムや厚さを選定して商品にします。最近では出来上がった商品を冷凍して出荷するのみならず、加熱殺菌等の要望もあり間違ったフィルム選定は袋が破れたり、穴が開いたりしますので、条件を確認しなければなりません。

各種プラスチック製品は、先日の大震災で目にした方も多と思いますが、大きな水色の1000ℓ入るプラスチックのタンクです。タンクからプラスチックコンテナお菓子、パンなどを輸送する通い箱、プラスチックパレット、建設用のヘルメットなどです。

包装機械・省力化の機械について、包装機と呼ばれる鮭を2枚・3枚に下ろす機械、2枚・3枚に下ろした物を重量をほぼそろえて切り身にする機械等も販売しています。

まだまだ各種製品を説明しようとするときりがありませんが広範囲にわたっている仕事です。私の職業とは、それぞれの会社がそれぞれの思いを持った商品を包装し店頭と並んだり、業務用として扱われる商品がそれぞれのベンダーと呼ばれる、食品製造工場にて使用されコンビニや弁当チェーンなどで使用されたり、物流ではコンテナ輸送の緩衝剤や商品保護の為の物として使われます。

最後に震災後、物流が安定していませんので、北海道内での原材料の製品については、ほぼ問題なく調達できますが、本州からの原材料のフィルム等は非常に厳しいです。釧路市近郊の食品工場も全く生産体制に変化の無い工場と増産を強いられている工場とがあります。物流の早期正常化と、関東近郊の工場の正常稼働がされなければ売れるものが無いと状態になってしまわないか大変危惧している現状です。